

第7回 いがまち地区中学校区再編検討協議会

2026(令和8)年2月9日(月)19:00～

@西柘植地区市民センター 大会議室

事 項 書

1. あいさつ

2. 協議事項

(1) 教育内容等ソフト面の調整状況について 【資料1】

(2) 通学手段について 【資料 2-1、2-2、2-3、2-4】

(3) その他

3. 事務連絡等

いがまち地区中学校区再編検討協議会 委員

#		所属	名前	ふりがな	第7回 出欠	備考
1	第1号 委員	柘植小学校長	松本 徹	まつもと とおる	○	
2		西柘植小学校長	里田 雅彦	さとだ まさひこ	○	
3		壬生野小学校長	稲森 文一	いなもり ふみかず	○	
4		柘植中学校長	澤 健史	さわ たけふみ	○	
5		霊峰中学校長	辻 晃子	つじ あきこ	○	
6	第2号 委員	柘植小学校児童 保護者	平野 伸輔	ひらの しんすけ	○	
7		西柘植小学校児童 保護者	内田 善仁	うちだ よしひと	○	
8		壬生野小学校児童 保護者	今井 栄一	いまい えいいち	○	
9		柘植中学校生徒 保護者	西田 方計	にしだ みちかず	○	
10		霊峰中学校生徒 保護者	森田 三弥加	もりた さやか		
11	第3号 委員	柘植地域まちづくり協議会	宮田 隆司	みやた たかし	○	副会長
12		西柘植地域まちづくり協議会	奥澤 重久	おくざわ しげひさ	○	会長
13		壬生野地域まちづくり協議会	内山 保和	うちやま やすかず	○	副会長

#		所属	役職	氏名	備考
1	事務局	伊賀市教育委員会	教育長	澤田 剛	
2			事務局次長	中 映人	
3			学校教育課長	西口 寿	
4			教育総務課	猪口 陽平	
5			教育総務課	若林 和樹	

いがまち地区中学校の統合に向けて2校打ち合わせ会議

2025.12.23,25

内容	現在の様子		R8年度 of 取組内容	R9年度以降の方向性
	柘植中学校	霊峰中学校		
1 教研活動(学力向上)	だれひとり取り残さない進路・学力保障の創造 ～継承・発展・創造の実現をめざして～	自ら考え追究し、仲間とともに高まりあう子どもを育てる	どの生徒も取り残さない授業づくりをお互い進めていくことを確認。その上で、苦手な生徒も得意な生徒も主体的に取り組める授業づくりをめざして取り組む。 <両校共通ですることとして> ①自主学習ノートを毎日提出させる。 ②学習委員会を作る。(自主学習の取り組みをする) ③年1回は研究授業をする(デザインなどでよい)	・自主学習ノートの取り組みは行っていく方向 ・学習委員会が学力向上の取り組みを自主的に行うようにする。
2 人権・同和教育	9年間のカリキュラム(どの学年でどんな学習を積み重ねてきたのか) <u>つづり方、一枚文集の取組</u> <u>生徒の捉え方(どの生徒にどのような力をつけたいのか)</u>	【目標】自他の尊厳や多様な価値観を認め、協力・協働・共生できる生徒の育成 ・人権学習(各学年) ・霊中のつどい(全校、保護者) ・地区懇談会での啓発(保護者)	・新3年生についてはこれまで通り学習する。 ・新2年生が3年時修学旅行で平和学習(広島)・愛生園に行くことを目指して、2年生で霊峰はハンセン病を学習しておく。 ・柘植は性の多様性に関わる出会いを新2年生でする。 ・新1年生は大枠として右記をイメージしながらカリキュラムをつくる。 ・霊峰で、キャリアの要素を人権学習に取り入れていきたい。(職体⇒生徒の思いスタートに) ・先の修学旅行での班別分散学習(あるかは未定)の練習に、3年生までに校外学習を行えば良い。 2月27日(金)に継続して検討	人権教育カリキュラム 【1年生】教科書無償化・障がい者の人権問題 【2年生】統一応募用紙・LGBTQ・多文化共生 【3年生】識字学級・平和学習・ハンセン病問題
3 地区学習会	木曜の放課後、実施 小学校の地区学習会のメンバーを中心に、参加希望を募って活動		人権センターより、左記の内容。 開校当初は柘植の子たちだけ 交通手段等も検討し、広げていく可能性も	(当面) これまでと同様に、小学校の地区学習会のメンバーを中心に、参加希望を募って活動(柘植) (今後) 西柘植、壬生野地域の生徒についても、広げていく方向で(送迎等のことも検討必要)
4 いがまち交流会 フェスティバル関係	交流会は3学年とも行う。(方法等はいがまち学同研で検討する) 中1については、統合後を見据えて行う		継続して検討中 最後の霊中の集い、つげTheフォーラムを行い、 いがまちフォーラムを別でできないか検討中 2月27日(金)16:00に再検討	いがまち学同研、いがまち校区人権教育推進実行委員会とリンクして実施 新中学校、柘植小、西柘植小、壬生野小、地域の方等でいがまちフォーラムを実施する
	つげtheフォーラム	本年度、霊中のつどいを実施		

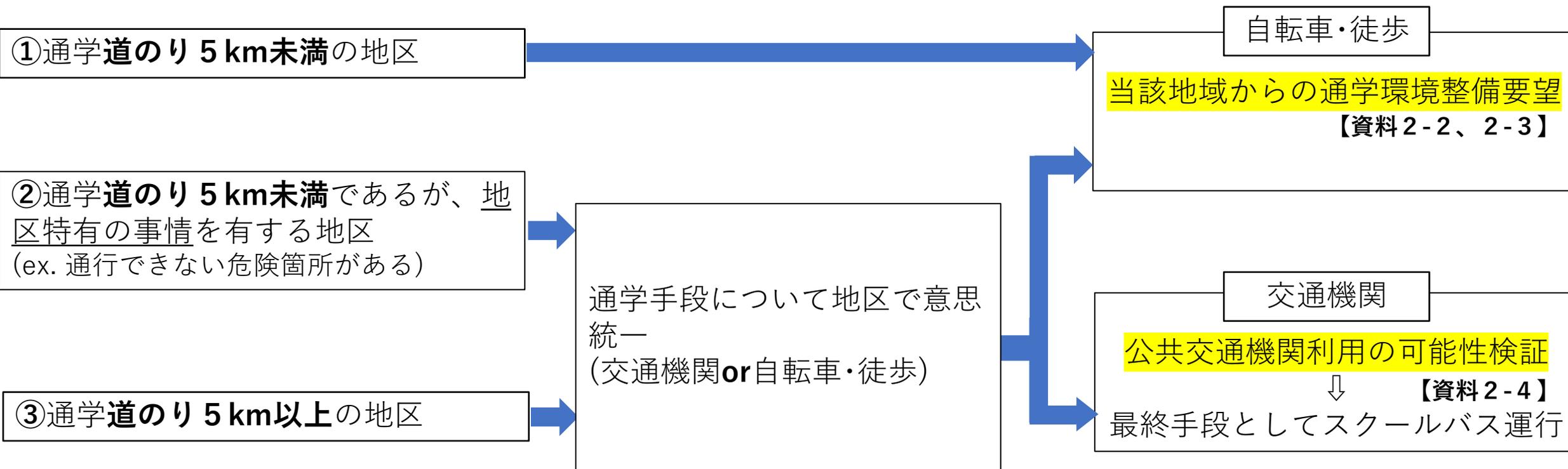
内容	現在の様子		R8年度の取組内容	R9年度以降の方向性
	柘植中学校	霊峰中学校		
5 生徒指導	それぞれの規定などに柘植中スタンダードや一枚文集など、柘植中の特色のある取組が盛り込まれている。	生徒心得に記載	次回、生徒心得を合体させる年間計画をすり合わせ、外部講師を招聘しての学習（ネットトラブル、交通安全、いじめ防止など）を1、2年生では概ねそろそろようにしていく。	各校の校則（生徒心得）のすりあわせ 服装規定
6 服装	市内統一の制服・教室内ウィンドブレーカー着用可	市内統一の制服・教室内ウィンドブレーカー禁止	体操服の選定（管理職が業者に依頼） 制服・体操服などの移行期間～2034年度まで	制服は標準制服 ネクタイ等は新学校のものを 体操服、上靴、体育館シューズ、ウィンドブレーカー等については、新入生から揃えていく（移行期間をつくる） 体操服の移行期間は6年（R9年度～R14年度）（市の制服移行期間と同じ）としR15年度より統一した体操服とする。そのための業者を選定する。
7 学校行事	修学旅行5月 体育祭6月 文化祭10月 つげtheフォーラム 11月	体育祭5月 修学旅行6月 文化祭10月 霊中のつどい11月	・いがまちフォーラムに向けた事前会議を2月に行う予定。詳細は事前会議で。「生徒主体」を前提として。（フォーラムについては継続して検討）	体育祭を5月に実施。修学旅行は、体育祭以降で計画。（進路説明会の兼ね合いも鑑みながら） 9月実施の2年生の職場体験学習については、9月中旬を目途に計画。2学期以降の行事については、次回。各校でも検討しておく。
8 PT(S)A活動	全員部会制 学級委員はクローバーサークルへ	学級委員、地区委員を中心に部会活動	・R8は今まで通りだが、R9に向けて合同役員会も行う方向で。 ・部会等はほぼ同じなので、所属人数を検討していく（地区割りにより、参加部員数を調整する）	次回までに地区割り（区割りでは運用できないので、今後の人数も考慮し再編をしておく） ・全員部会加入制ではなく、学級委員、地区委員を中心に部会活動を進める
9 学校運営協議会	8名（教員2名含む） 3名はいじめ相談員も兼ねる	5名（教員1名含む） 3名はいじめ相談員も兼ねる	現在の委員は任期がR8年度まで R9（開校時）は再度依頼するが、基本両校の委員を併せる、場合によっては削減（来年度、2校で候補者を選定する）	開校当初は少し多くてもよいので、初めは基本両校の委員を併せる。ただ、人数減も考慮する
10 修学旅行	岡山、香川方面 愛生園で入所されている方と交流	広島方面 平和学習	・R8年はこれまで通り、霊峰中は広島方面、柘植中は岡山方面。 ・令和9年度は1日目広島、2日目岡山、3日目大阪方面で旅行会社に管理職で相談。クラスミーティングができる部屋を押さえるとのこと。	今後、愛生園に入所されている方の様子等を勘案し行き先は検討していく（今後人数が増えることを伝える→元気ならと、よろこんでとではないが無理とも言われなかった。来年度再度確認する） クラスミーティング（CM）の意義を教師間で共有できれば、継続できる方法を考えていいのではないか。（CMができる場所の確保が必要）

内容	現在の様子		R8年度の取組内容	R9年度以降の方向性
	柘植中学校	霊峰中学校		
11 部活動	卓球部 バレーボール部 総合運動部 総合文化部	卓球部(男女) バレーボール部 バスケットボール部(男子) 吹奏楽部 美術部	統合前の1,2年生の部活動の在り方について市教委とも相談し、バスケットボール、総合運動部、吹奏楽部については、地域展開とは別に、週末のみ参加できるようにする。	卓球(男女)、バレーボール(女)、バスケットボール(男) 総合文化部、吹奏楽部、総合運動部
12 日課	昼休みに集会や委員会等を入れる関係で、掃除が昼にある。	掃除は月・木のみ6限終了後、月に1回集会(朝8:30~45)、委員会活動は放課後に実施している。	R8年度は日課の変更はなし。	霊峰中学校の日課をベース。スタプロ(学力保障のための学習時間)等の回数を調整し、日課をつくる。
13 通学方法	協議会で検討していく		グリーンベルトをつけてもらう方向で通学手段については検討	継続して検討
15 図書関係	・台帳は紙ベースで管理 ・学校司書にお願いし、2年のうちに整理しておく 司書:6月より配置	・台帳は紙ベースで管理 ・学校司書にお願いし、2年のうちに整理しておく 司書:8月より配置	・デジタル管理に向けての検討が必要。 ・学校司書に図書館整備と古い本の廃棄を依頼。 ・デジタル化にはボランティアの動員が必要。	・霊峰中の図書を中心に、必要分を柘植中学校から移動 ・管理用パソコンを導入しデジタル管理に(霊峰中に導入、先にデータ化) 2年のうちに、整理するよう学校司書に依頼
	本年度は、2校の司書は違う人で。来年度、配置できる予算があればできたら同じ人にしてもらい、2校の調整をしてもらう		来年度、同じ人が司書になるかはわからないが7年度中はお互いに連携。	
16 同窓会	会計のみ存在 会長等の役職もなく、規約もない 会計は学校が処理	会長、会計、会計監査、顧問 事務局(管理職+教員)	会費を精算する ①閉校式の運営費 ②記念品(航空写真)を作成し、閉校式に配付。 ③霊峰中は木の伐採費にもあてる ④テントやスポットクーラー等購入	会費の精算→開校当初はつukらない方向でテント等を購入し新学校へ寄付 学校運営協議会で用途を検討
17 校務分掌			基本内容はほぼ同じなのでR8年度は現状のまま。	両校の学校組織表を照らし合わせ、必要なものを整理する。 呼び名の違う分掌があるところを統一する。
18 特別支援	・現在知的学級を設置 自情学級を増設要望	・現在自情学級を設置 知的学級・肢体学級を増設要望	生徒の特性を考慮し、落ち着いて授業が受けられる教室配置を考える。	統合後、知的学級と自情学級の設置が見込まれる(増設要望が通れば肢体学級も) 生徒の特性や関係に合わせた教室の配置の検討が必要

次回以降、生徒会活動、人権サークルの項目を追加し、検討を進める

通学手段決定までのプロセス

通学手段については全市での不均衡が生じないように、下記プロセスにて検討したい。

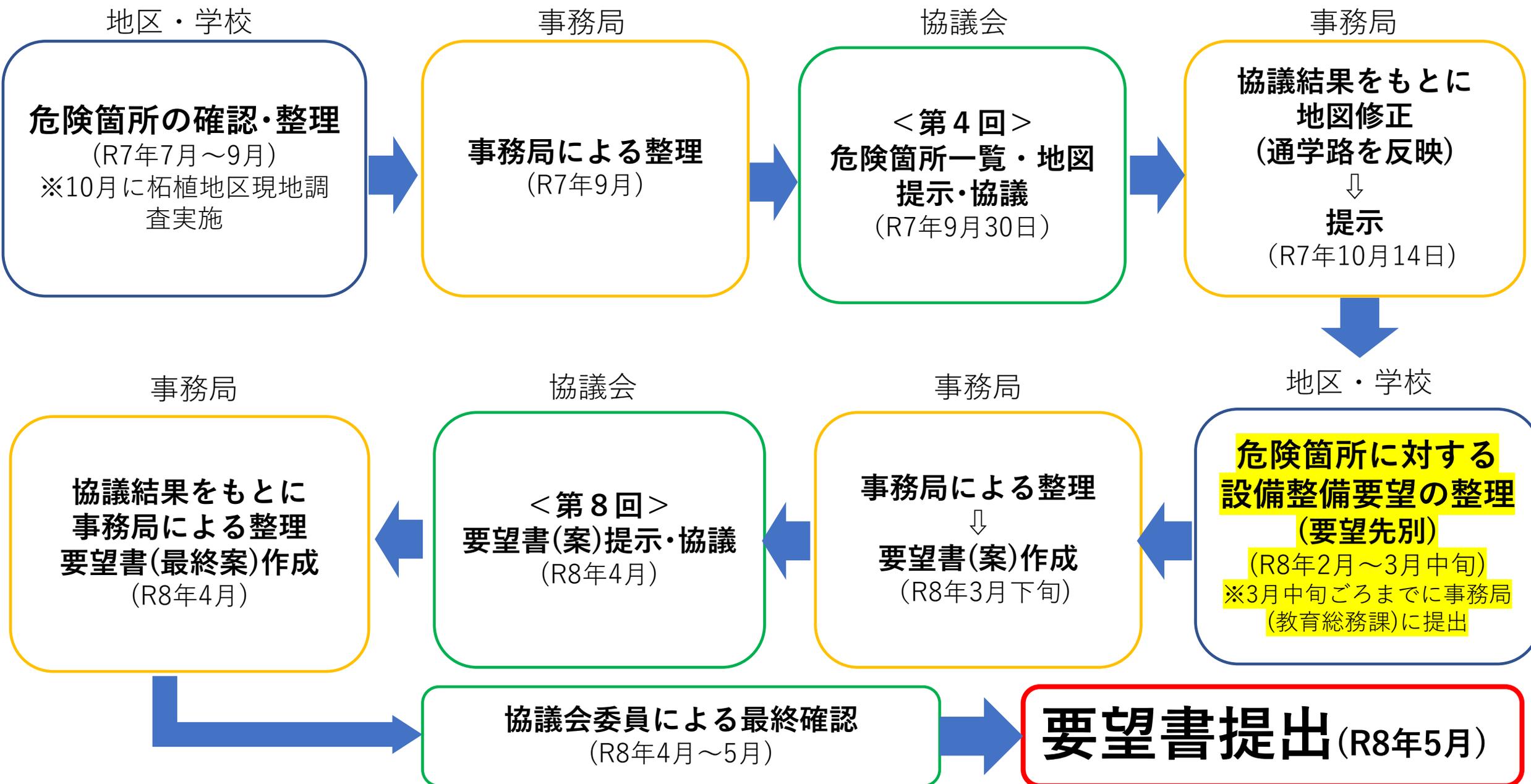


遠距離通学の基準 通学距離(道のり)が小学校 3 km以上・中学校 5 km以上

通学距離算出方法：居住地区の仮定集合場所(※)から学校までの距離
(徒歩・自転車通学が可能な通学路を経由したもの)

※地区内の公民館・集議所等の公共施設

通学環境の整備要望に向けてのプロセス



危険箇所に対する整備要望の整理（市）

【資料2-3】

- ・以前に協議会の資料を作成するにおいて、地域・学校等から提出いただいた危険箇所について、設備等の要望の記載があったものを記載しました。
- ・通学路として生徒が利用する主要な道路について優先して要望していく必要があります。⇒「通学路」欄に○を記載しました。（地域全体を指すものは△としました）

<依頼事項>

- ①通学路として利用するかどうかご確認ください。
- ②その他通学路として利用する箇所での要望がある場合はその他リストアップ用紙（P4）にご記入ください。
- ③②で挙げた箇所を含めて、要望先ごとに優先順位をご記入ください。（各地区それぞれで順位付け）

	要望先	道路	地区	地図 No.	具体的箇所	交通安全 プログラム	整備要望内容	通学路	優先順位
ア	市	市道下柘植西之沢線 (20374)	壬生野	19	・名阪国道沿い(川西)	○	草刈りの実施	○	
イ	市	市道柏野川西線 (20013) 柏野炊線 (20565) 柏野川東線 (20572)	壬生野	21	・三本木橋付近 (川東)		竹藪等の整備	○	
ウ	市	市道旧25号線 (20002)	西柘植	26	・旧大和街道 (楯岡区内)		白線の再整備 歩道の設置 (確保)	○	
エ	市	希望ヶ丘区域内(※)	壬生野	22	・希望ヶ丘全体		街灯 (・防犯カメラ)の設置 ※防犯カメラは地区	△	
オ	主に市	川東区内(※)	壬生野	20	・川東区内		カーブミラーの整備 (曇り除去)	△	
カ	市	市道旧25号線 (20002)	柘植	6	旧大和街道 (中柘植～野村～下町～上町)	○	街灯の設置		
キ	市	市道楯岡小杉線 (20388)	柘植	9	小杉～JR線路沿い～ふるさと会館 (小杉～中柘植～楯岡)		歩道・ガードレールの設置		

(※)通学路上の要望を行う必要あり

危険箇所に対する設備整備要望の整理（県）

・以前に協議会の資料を作成するにおいて、地域・学校等から提出いただいた危険箇所について、設備等の要望の記載があったものを記載しました。

・通学路として生徒が利用する主要な道路について優先して要望していく必要があります。⇒「通学路」欄に○を記載しました。（地域全体を指すものは△としました）

<依頼事項>

- ①通学路として利用するかどうかご確認ください。
- ②その他通学路として利用する箇所での要望がある場合は別紙にご記入ください。
- ③②で挙げた箇所を含めて、要望先ごとに優先順位をご記入ください。

	要望先	道路	地区	地図 No.	具体的箇所	交通安全 プログラム	整備要望内容	通学路	優先順位
ク	県	国道25号線	柘植	1	ローソン付近 (野村：県道4号線交差点)	○	街灯の設置⇒ <u>整備予定</u>	○	—
ケ	県	国道25号線	柘植	3	プリジストン・サンガリア・藤澤建機付近 (中柘植・下柘植)		街灯の設置⇒ <u>整備予定</u>	○	—
コ	県	県道4号線 (草津伊賀線)	柘植	5	大師堂交差点 (野村：市道旧25号線交差点)		歩道・ガードレールの設置	○	
サ	県	県道50号 (伊賀信楽線)	柘植	7	柘植駅・青葉台周辺 (小林・青葉台)	○	歩道・自転車専用道の設置 街灯の設置	○	
シ	県	県道50号 (伊賀信楽線)	柘植	8	倉部区域内 (倉部北交差点～小杉踏切)		道路拡張 段差や滑りやすいところの修繕	○	
ス	県	県道2号線 (伊賀青山線)	壬生野	12	御代IC付近 (御代・川東)	○	歩道の設置	○	
セ	県	県道2号線 (伊賀青山線)	壬生野	13	イーグル製菓・ガソリンスタンド付近 (川東)		歩道の設置	○	
ソ	県	県道2号線 (伊賀青山線)	壬生野	14	壬生野小付近（川東）		排水用グレーチングの整備 (段差解消)	○	
タ	県	県道133号線(伊賀甲南線) 県道146号線(伊賀大山田線)	西柘植	24	下柘植IC付近(県道133/136分岐)		標識の設置 (「横断注意」・「信号機あり」など)	○	
チ	県	県道133号線(伊賀甲南線) 県道146号線(伊賀大山田線)	西柘植	25	霊峰中東側点滅信号（新堂）		標識の設置 (「横断注意」・「信号機あり」など)	○	

危険箇所に対する設備整備要望の整理（警察・近隣企業）

- ・以前に協議会の資料を作成するにおいて、地域・学校等から提出いただいた危険箇所について、設備等の要望の記載があったものを記載しました。
- ・通学路として生徒が利用する主要な道路について優先して要望していく必要があります。⇒「通学路」欄に○を記載しました。（地域全体を指すものは△としました）

<依頼事項>

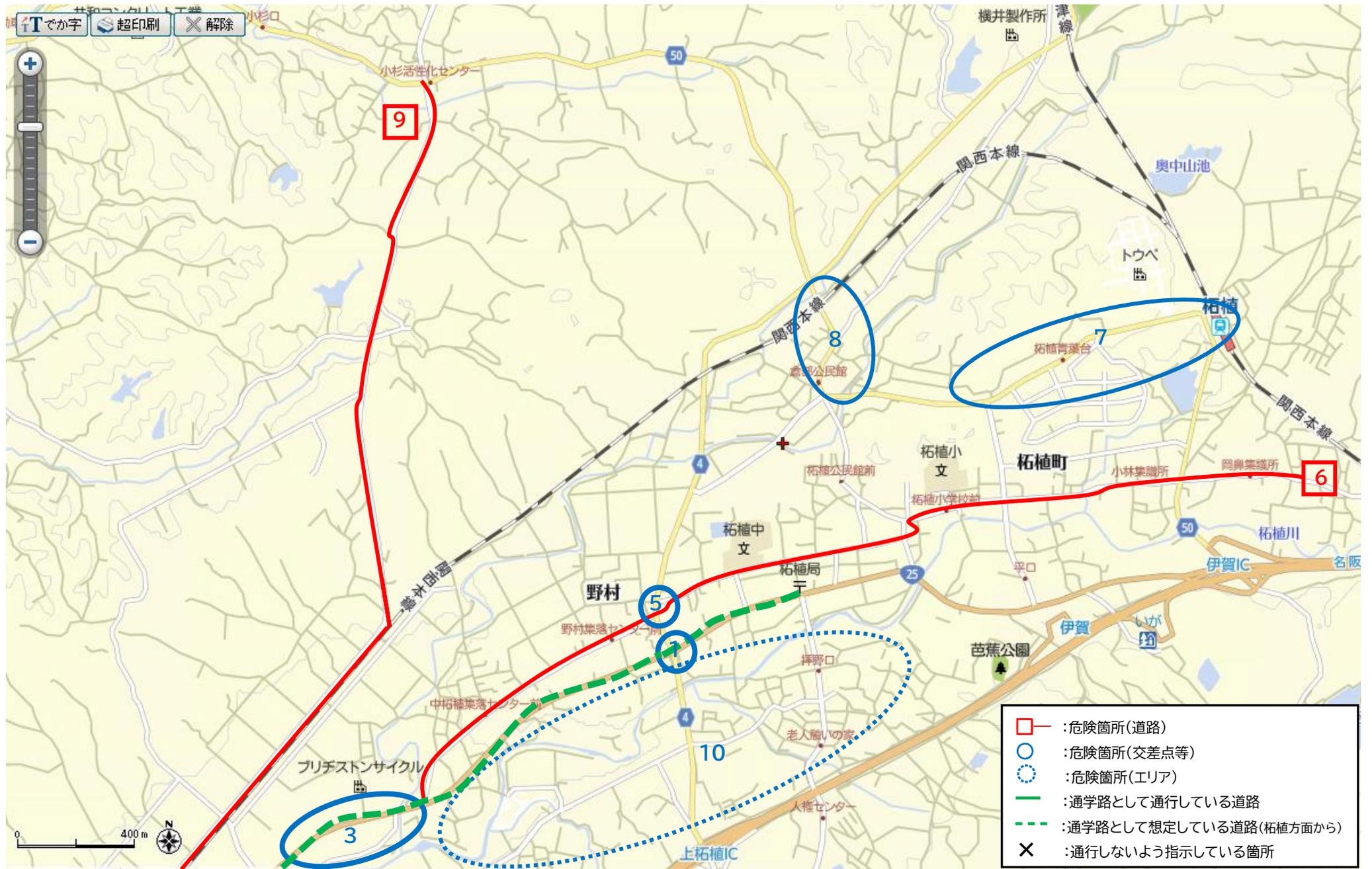
- ①通学路として利用するかどうかご確認ください。
- ②その他通学路として利用する箇所での要望がある場合は別紙にご記入ください。
- ③②で挙げた箇所を含めて、要望先ごとに優先順位をご記入ください。

	要望先	道路	地区	地図 No.	具体的箇所	交通安全 プログラム	整備要望内容	通学路	優先順位
ツ	警察	国道25号線	柘植	2	・上市場交差点（下柘植）		横断歩道の設置	○	
テ	警察	国道25号線	柘植	3	・ブリジストン・サンガリア工場付近(中柘植)		押しボタン信号の設置 (横断歩道部分)	○	
ト	警察	国道25号線	西柘植	3	藤澤建機事業所付近(下柘植)		押しボタン信号の設置 (横断歩道部分)	○	
ナ	警察	国道25号線	西柘植	4	・コメリ付近（新堂：県道133号線交差点）		歩車分離式信号の設置	○	
ニ	警察	県道4号線 (草津伊賀線)	柘植	5	・大師堂交差点（野村：市道旧25号線交差点）		信号の整備 (点滅信号を普通の信号に変更。 青の時間を長くする。)	○	

	要望先	道路	地区	地図 No.	具体的箇所	交通安全 プログラム	整備要望内容	通学路	優先順位
ヌ	企業	国道25号線	西柘植	3	ブリジストン・サンガリア工場付近		従業員・取引企業等への啓発	○	-
ネ	企業	国道25号線	下柘植	3	藤澤建機事業所付近		従業員・取引企業等への啓発	○	-

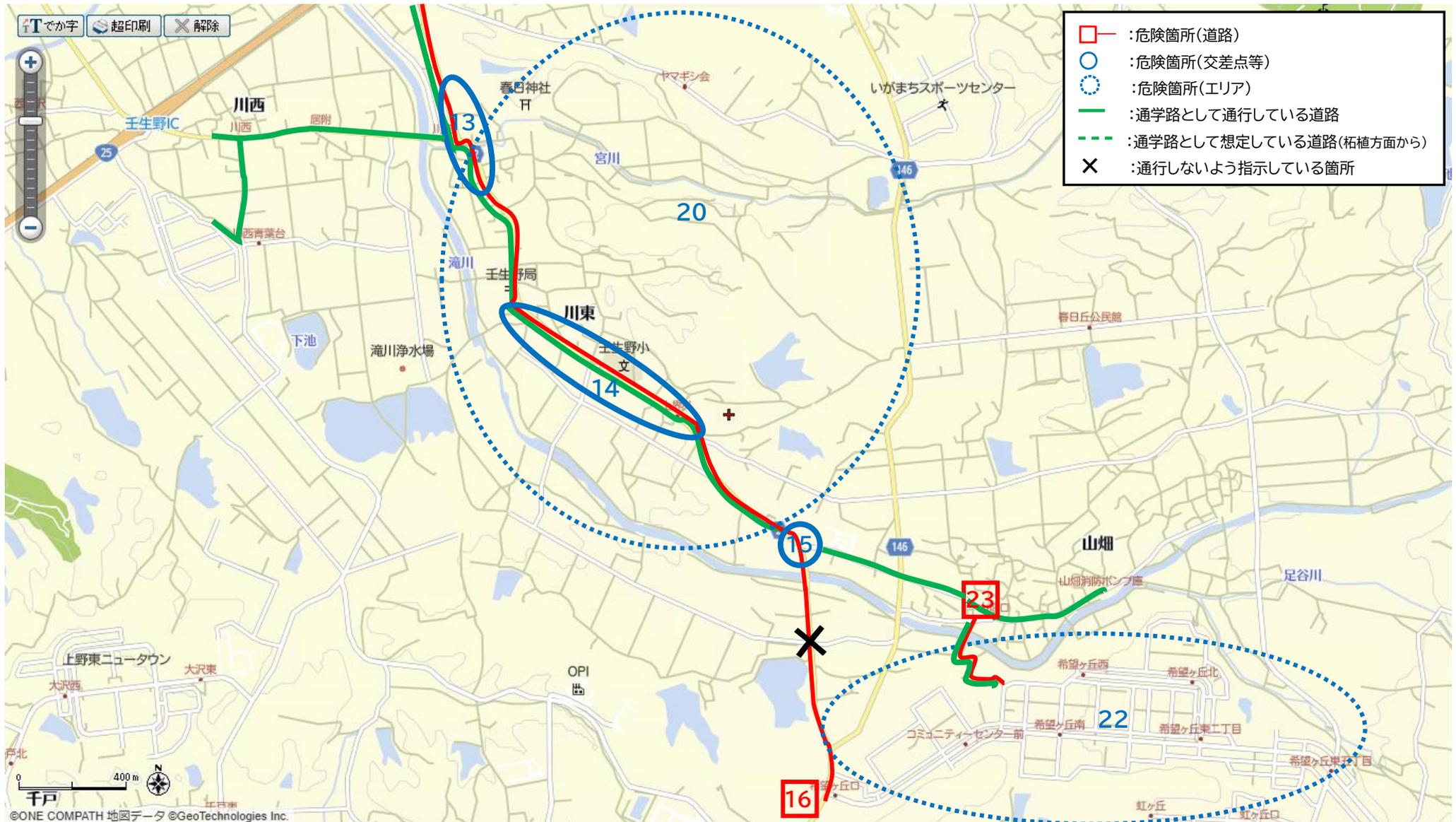
危険箇所に対する設備整備要望の整理（その他リストアップ用）

	要望先	道路	地区	具体的箇所	整備要望内容	優先順位
	市					
	市					
	市					
	県					
	県					
	県					
	警察					
	警察					
	警察					



霊峰中学校への通学路として想定している道路(柘植中学校)

国道 25 号線



通学路として通行しないよう指示している箇所(霊峰中学校)

- ・No.16 県道2号線 希望ヶ丘口～No.15 モリタ自動車前交差点間
- 希望ヶ丘在住生徒はNo.23 市道～No.15 モリタ自動車前交差点を通行

鉄道（時刻表は通常の通学時間帯のみ抜粋）

【資料2-4】

登校時間帯			下校時間帯	
柘植発	新堂着	学校到着見込	新堂発	柘植着
6:29	6:35	6:44	14:31	14:38
7:10	7:18	7:27	15:31	15:38
7:34	7:42	7:51	16:29	16:36
8:35	8:42	8:51	17:04	17:11
9:35	9:41	9:50	18:00	18:07

< 現在の下校時間 >

- ・ 5限授業時
 霊峰14:35、柘植14:50
- ・ 6限授業時
 部活動なし
 霊峰15:40、柘植15:55
 部活動あり
 両校 16:50 (冬季は16:40)

※新堂駅⇔霊山中学校：650m、徒歩約9分

- ・ 登校時（始業 8:30）は到着時間が若干早い。
- ・ ほぼ1時間に1本ペースで運行されており、異例の下校時間でも柔軟に対応可。
- ・ 乗車時間は7～8分。
- ・ 通学定期券代金全額補助。

- ※各地区から柘植駅までの距離・所要時間
- 岡鼻集議所：800m、徒歩約10分
 - 小林集議所：700m、徒歩約9分
 - 柘植青葉台：650m、徒歩約9分
 - 小杉活性化センター：3.7km、自転車約15分
 （屋根付き駐輪場あり）



行政バス（時刻表は通学時間帯のみ抜粋）

柘植・西柘植線

乗り継ぎ番号	①		
行き先	愛田口		新堂駅南口 15:25
停留所名	↓		農協伊賀支店前 15:26
消防署東分署前	8:00		コメリ伊賀店前 15:27
小杉口	8:07		下柘植大字路 15:28
小杉活性化センター	8:08		消防署東分署前番 15:29
上代池前	8:09		消防署東分署前発 15:30
倉部公民館	8:13		上市場交差点 15:31
柘植公民館前	8:14		上村 15:33
柘植郵便局前	8:15		大土団地入口 15:35
中柘植集落センター前	8:17		人権センター 15:36
野村集落センター前	8:18		老人憩いの家 15:37
柘植中学校	8:20		拝野口 15:38
柘植小学校前	8:22		柘植郵便局前 15:39
柘植小学校東	↓		中柘植集落センター前 15:41
小林集議所	8:25		野村集落センター前 15:42
岡鼻集議所	↓		柘植中学校 15:44
一ツ家	↓		柘植小学校前 15:46
柘植駅前	8:27		小林集議所 15:48
柘植青葉台	8:28		岡鼻集議所 15:49
平口	8:30		一ツ家 15:53
柘植郵便局前	8:31		柘植駅前 16:01
拝野口	8:32		柘植青葉台 16:02
老人憩いの家	8:33		柘植小学校東 16:03
人権センター	8:34		平口 16:05
大土団地入口	8:35		柘植公民館前 16:07
上村	8:37		倉部公民館 16:08
上市場交差点	8:39		上代池前 16:12
消防署東分署前番	8:40		小杉活性化センター 16:13
消防署東分署前発	8:41		小杉口 16:14
下柘植大字路	8:42		消防署東分署前 16:21
コメリ伊賀店前	8:43		
農協伊賀支店前	8:44	中学校最寄り停留所 (徒歩約5分)	
オークワ伊賀新堂店	8:45		
新堂駅南口	8:46		

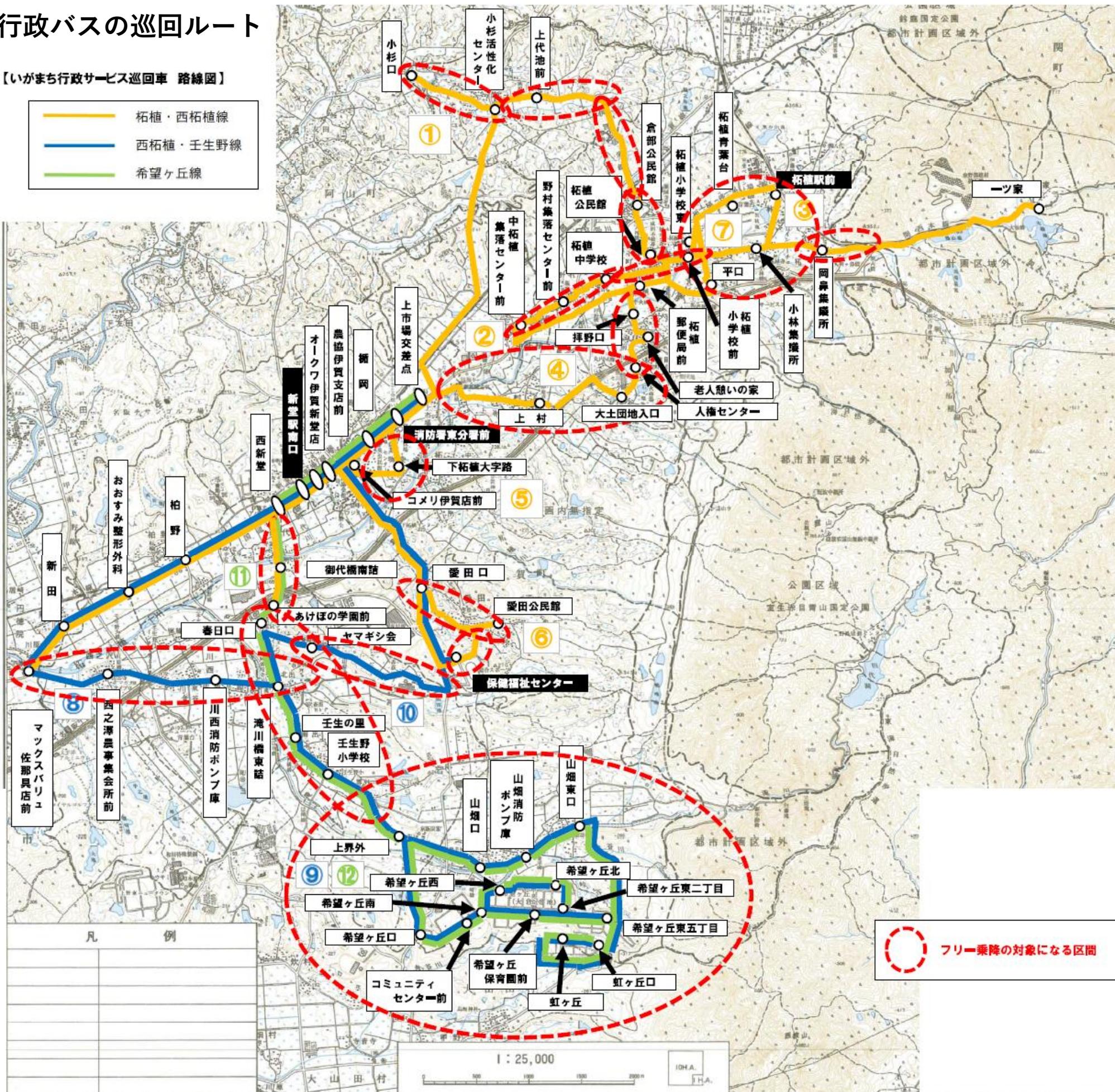
行政バスを利用するための現状課題と要望案

課題	要望・解決策	詳細
①小杉地区から小学生が10名程度乗車しており、中学生が乗る余裕がない	ルート、ダイヤ、車両サイズ変更	ex.小杉→小学校→(回送)→小杉→各地→農協伊賀支所前
②岡鼻地区に停車しない	ルート変更or徒歩移動	岡鼻地区を經由or岡鼻→小林の徒歩移動
③到着時間が遅く、登校時間に間に合わない	ダイヤ変更	ダイヤ変更
④下校便の選択肢がない	ダイヤ変更、増便	ex.16:00前後、17:00前後に「農協伊賀支店前」停留所発の2本
⑤テスト期間等異例な下校時間の場合に乗車できない	ダイヤ変更、増便	半日授業等に沿ったバスの運行、指定日のみの運行

行政バスの巡回ルート

【いがまち行政サービス巡回車 路線図】

- 柘植・西柘植線
- 西柘植・壬生野線
- 希望ヶ丘線



凡 例	

⊖ フリー乗降の対象になる区間